

## 山行記録

### 淡路島・諭鶴羽山 (ユズルヤマ)

年月日	2020年1月20日
天気	晴れ時々曇り
集合場所・時間	JR 芦屋 7:30
参加人数	23名
歩行時間・距離	2時間44分、7.0km
費用	4,000円 (バス代)

#### コースタイム

南あわじサイクルセンター 9:56 発～裏参道～休憩 3 回 15 分～諭鶴羽山、ランチ 11:40/12:10～諭鶴羽神社へ古道ルート～諭鶴羽神社 12:26/12:37～休憩 2 回 11 分～表参道登山口（海岸道路沿い）13:47 着、（バスに乗車、黒岩水仙郷へ）

#### 感想

今日は淡路島の諭鶴羽山&黒岩水仙郷バスハイク。まずは途中の道の駅「美菜恋来屋ミナコイヤ」でお買い物、野菜や果物などなど女性陣が頑張ります。バスに置いておけるのが便利ですね。諭鶴羽ダムの端から登山開始、樹林帯の急な山道が続きます。20 分ほど登るとゆるやかな道となります。この山道は諭鶴羽神社の裏参道ですが、自然林の中を行くゆるやかな登りで、時折周囲の山々の景色も見えて「ラッキー」です。計画より早く 12 時前には諭鶴羽山 608m に到着、一等三角点があります。残念ながら曇ってきて日が陰り寒いランチとなりました。今日は「大寒」、寒くても当たり前ですね。

下山は諭鶴羽古道を下って諭鶴羽神社へ。お参りした後、表参道を下りますが石ゴツゴツの暗い樹林帯の道です。普通は表参道の方がいい道と思いますが、諭鶴羽山については裏の方が抜群にいい道です。1 時間ちょっとで海岸沿いにある表参道登山口に到着、バスに乗り込みます。計画では水仙郷まで歩く予定でしたが、T さんが機転を利かせてバスを呼んでくれたので大助かり！

黒岩水仙郷にはバスで数分、見上げると急斜面に水仙が一杯咲いています。せっかく山を下りてきたのにまた山登りかと思いつつジグザグの水仙鑑賞路を登っていきます。時折「上を見上げて下さい」の表示、見上げると急斜面の水仙の白い花々がたくさんこちらを向いています。なるほどこれはきれいだ！

15 時前には水仙郷を後にして芦屋には 17 時前には帰ってきました。買い物、山歩き、水仙鑑賞と楽しんだ大寒の 1 日でした。もう 1 か月もすると梅、そして桜と春がやってきます。今年も元気で山歩きを楽しみましょう！

以上